

大阪工業大学應援團
團報



題字：青井忠正学長

発行所
大阪工業大学應援團
発行責任者 永田昌宏
編集責任者
大阪市旭区大宮5丁目16番1号
TEL (06) 952-3131

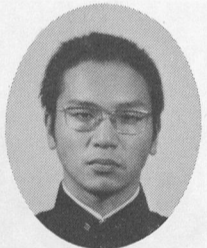
團報第9号

特集・中華民國夏季研修合宿

S 54.8.27~9.3
於 中華民國台湾省



淡江文理学院諸兄と共に



應援團初の海外合宿に想う

大阪工業大学應援團

團長 永田昌宏

本年の應援團夏季合宿は、昨年十月に我々現幹部が、大学生生活最後の合宿である事、また日本と離れて行きたいと言う事等で海外合宿を考えました。それを應援團発足以来長く御世話下さっている塩崎OB会長に御相談した処、気持ちよくのつて下さり、我々が学生でもあり経済的に苦しい事や、治安が良い点、また日本と遠い昔からつながりの多い事などの理由で中華民國台湾省に決定しました。今合宿は以前の合宿とは少々異り、本来の広い意味の合宿にすると共に、OB有志諸氏と一部の一般学生を含み訪問団を結成し、

團長を塩崎会長に御願い致しました。本来の広い意味での合宿とは、稽古ばかりでは無くそれによって経験、知識を増やす事です。我々は以下の様な目的を持って訪問した次第です。
一、学生との交歓会等を通じ中華民國をよく知る。
一、大阪工業大学のPR。
一、應援團を知ってもらふ。
一、将来も交流出来る友人を持つ。等でありますが、全て遂行出来たと思いません。

台湾の方々は大変我々を持って下さりました。幾つかの表敬訪問に於ては然り、林洋港主席閣下は我々の初めての経験でも

あった為学生諸君への広い参加呼びかけは行なわなかったのだが、今回の此様な訪問は是非多数の一般学生諸君で訪問団を結成致したいと思ひます。
帰国後既に一ヶ月半を過ぎ我々は学園の支援活動に動いておりますが、今後の貴重な経験を生かして活動に励むと同時に、台湾省で知り合った方々と末長くおつき合ひ願ひ、友情を深めつつ日台親善のこく一部にでもなればと思ひます。
最後にになりましたが、御協力下さいました塩崎OB会長を始め、堀水先輩、立嶋先輩、他OB会有志の方々、またアイトリスの加藤社長、顧問の梶川先生、それに台湾省にて歓迎下さった多くの方々に心から御礼申し上げます。誠に有難当御座居りました。



中華民國訪問に想う

大阪工業大学應援團OB会

会長 塩崎恭介

本年八月中華民國訪問団を編成し、第十七回大阪工業大学應援團夏季研修合宿に訪問団団長として参加致しました。例年の合宿に比べ稽古の時間等は、少々物足りない感じが、学生交歓会や、各方面の方々の交流で得た貴重な経験は、異なった意味でそれなりの成果があったと思ふ。

昨年十月團長永田君を始め現役員諸君から海外合宿を行ないたいとの相談があり、この計画に至った。訪問地を台湾省に決定したのは、應援團にとって初めての海外合宿である為、言語が割合に通じ合える事、近距離で費用が格安である事、治安が安定している事などの理由から選定した。また、現役員諸君の目的の多くが学生交歓や諸施設の視察に有り、幸い渡航手続きを引受けて頂いた旅行社の社長で堺市議の加藤氏は、以前より文化交流、学生交歓に大変力を注がれておられ、此度、親身な

御世話をして頂く事が出来、私個人もその分野で当地に活躍されている知人が居り、協力を申し出て頂けた。
日本は、一九七二年以来中華民國との国交を断絶したが、以前にも増して民間交流が盛んに行なわれている。これは両国の関係が古く永かった事や、同一の東洋文化を持つと言うばかりでなく、中華民國の人々の寛容さと忍耐強さにあると思ふ。彼等は、我々が考えている以上に日本について理解を求め、相互の関係が良くなる事を願っている。

最終日には、淡江文理学院大学を早朝より訪問し、終日先生方や東方学科の学生諸君と交歓会を開催した。彼等は我が大阪工業大学の歴史、現状、また應援團について質問を投げ、日本と日本の学生に興味を持ち、相互の交流を深める事を望んでおり、彼等は学問に対し大変意欲的で母国語を含め三ヶ

国語程を巧みに話すなど、一般的に意欲の上では日本の学生より優れているように思われた。
我々工業界に在る者から見て興味有るものは多いが、例えば台北市の中山北路や仁愛路には交差点に歩道橋が無く地下道で結ばれており、電気ケーブルも地下に埋設されている為当然電柱も見られない。建築ブームで盛んに近代高層建築物が建設されているが、故宮博物館、国父記念館等、旧所、名跡の中国建築物に劣らぬ大規模な物ばかりである。空港を見ても今年二月開港された中正国際空港は、成田空港の二倍を有するといふ。その他各産業界の発展も目覚ましく、議會政府に招待された折、資料やスライドでそれを見る事が出来た。そう言った面から察して、私くは既に中華民國が近代国家の仲間入りをしていっていると確信した。

林洋港主席に招待に與つた省議會に於ける夕食会や最終日の淡江

文理学院大学の方々の夕食パーティーには、現役員君も大変寛き中華民國の方々とも肩を組み合い、唄を歌うなど本当に楽しい一刻を過す事が出来た。省議會に於ては、大変珍しいパーティーであったとか、現地の新聞にも報道された。

我が應援團の学生は此れを機に、一般学生諸君共々、時々は訪台し中華民國の学生諸君と交流を深め将来良い関係を持つる様計画実行していかうか、私くは大変喜ばしく思ひます。
此の訪問を通じて、我が校に一名の留学生で有られた陳政雄先輩にもお目にかかれお世話までいただき、その他中華民國の多くの方々に知り合うことが出来ました。そうした方々より貴重な意見を伺いましたが、私くには特に林洋港主席のお話の中に感銘を受けた一節がありました。それは、
「これからの国家の存亡は、その国家をどれだけ多くの国民が愛し、又国家の為に生命を投げ出す事が出来るかに有る。」
と言ふ言葉で有りませう。

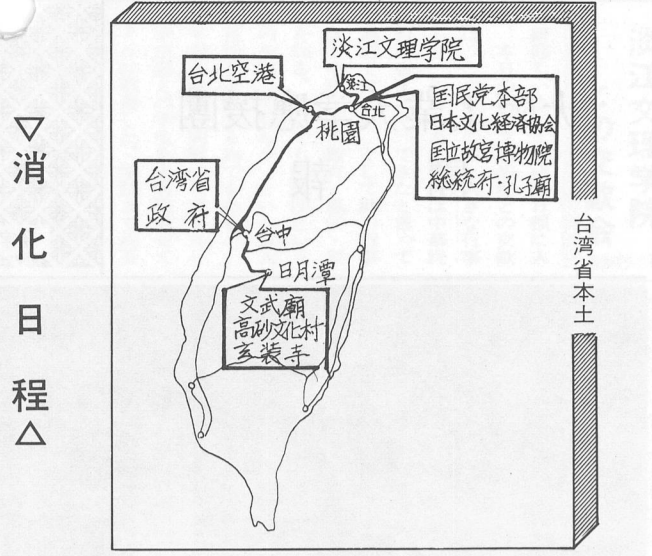
行過ぎた個人主義の兆のある我々日本国民には考えさせられる言葉では無いだろうか。

行過ぎた個人主義の兆のある我々日本国民には考えさせられる言葉では無いだろうか。

行過ぎた個人主義の兆のある我々日本国民には考えさせられる言葉では無いだろうか。

行過ぎた個人主義の兆のある我々日本国民には考えさせられる言葉では無いだろうか。

9月3日	9月2日	9月1日	8月31日	8月30日	8月29日	8月28日	8月27日	日
9:00 起床 行天宮観光	6:00 起床 淡江文理学院訪問	5:30 起床 早朝稽古 10:00 国民党本部 表敬訪問 台北市内観光(總統府、孔子廟)	6:00 起床 早朝稽古 10:00 午前稽古	5:30 起床 早朝稽古 10:00 日月潭觀光(文武廟、玄奘寺・高砂文化村)	5:30 起床 早朝稽古 終 日	5:30 起床 早朝稽古 終 日	9:20 伊丹発 桃園着 ← 専用バス 日月潭着 日月潭教師会館泊	午前 午後
8:30 伊丹着 桃園発	6:00 返礼パーティ (8:00迄) 台北市文華大飯店泊	2:00 中日文化経済協会の訪問 陳先輩の御招待による夕食会 台北市文華大飯店泊	1:30 国立故宮博物院見学 中国音楽会鑑賞 台北市彩虹賓館泊	00:00 南投縣劉知事の御招待による夕食会 2:30 受天宮・ワイン工場見学 4:00 台湾省政府 表敬訪問 林洋港主席の御招待による夕食会 8:30 パイオリンコンサート鑑賞 台北市着 台北市彩虹賓館泊	稽 古 日月潭教師会館泊	稽 古 日月潭教師会館泊	稽 古 日月潭教師会館泊	



教師会館にて

日月潭での研修

台北から約五時間の位置に日月潭という名の湖がある。周囲を高い山々に囲まれ、湖面は海拔七五〇メートル、周囲二〇数キロ、中に光華島と呼ばれる小島がある。この島の北側の湖が日月潭、南側が月輪とそれぞれ似ているので日月潭と名づけられた。

ここで三泊の間、まず今回の研修を行なった。我がが合宿した処は、教師会館という近代設計を誇る六階建てのホテルで、上から眺めるとちょうど扇型のような形をしており、美しい湖とよく調和していた。ここは日本というより、ホテルに相当しますが、食堂設備の外、教育資料陳列室、図書室などの設備があり、広大な庭園にはプール、野外音楽堂、果樹園などがあって、台湾では主に教員の方々が使用されている。日月潭名所の一つになっています。我々は、庭園や野外音楽堂で稽古をした。寝室は、ベッドが二つ、机、椅子、それにテレビが置いてある。勿論風呂、トイレも部屋に備えられています。風呂は日本よりもかなり狭いので、入浴していてもあまり落ち着かなかった。又、教師会館の近くには観光ホテル街があるだけで、他には何もない素朴な

台湾は、山地七〇パーセント、平地三〇パーセントで、ほとんど山ばかりの島国である。そして、気候は熱帯と亜熱帯に属し、充分な日光と雨量に恵まれているので、土地のほとんどが農地に利用されている。しかし、農家の八〇パーセントが自作農であるが、二〇パーセントが小作農である。二〇パーセントもの農家が田畑を持たず、借りて農業を営んでいるような現状です。又、農産物の一位はやはり米で、自国のみならず輸出もしています。しかし現在では、今までの米穀栽培の主観を改めて、経済価値の高い果物などの栽培をすすめています。そのために、農業組織を改めて、共同経営を推進して専門的な共同経営方式を採用するに計画を立てています。

現在の台湾の人口は、一七〇〇万人で、世帯数は二四〇万戸、一世帯当たり平均五の人数が住んでいる。日本とよく似ている。しかし、台湾では、今、産児制限をすすめて増加率を少なくしているらしい。人口はそれ程多くはないが、台北とか台中などのように大きな都市では、東京や大阪と同じように街なかには「こみこみ」している。

地方の農家等では、娯楽などは何もありません。しかし、テレビが普及し九五パーセントにもなっている。娯楽と言えは、街へ出て行かない限りテレビがらみだと思ふ。しかし、都市部では色々な娯楽場が増加し、映画やゲームセンターなども増加している。特に映画が娯楽の一位で、街なかにはたくさん映画の看板がかかっている。又、服装は、ほとんど日本と変わりがないが、はだかな服装の人は少なく、意外と質素であった。

スポーツとしては、野球とかボウリングなどが人気があるようで、特に野球は少年野球が強いらしく

台湾の風俗、習慣

台湾で私が第一に感じた事は、治安がとても良いという事でした。その為か今回の研修で私が接した人達は、我々日本人に対して、大変親切にして下さいました。人に親切にして戴くというものは、悪い気のないもので、台湾に対して非常に良い印象が持てた要因の一つでもあります。

ここで、台湾省政府へ表敬訪問した時の事を思い出してみますと、(ここでは、台湾の国民の生活状況や、産業の発展の状態等を聞いてたわけですが)日本は先進国であるから、どんな指導して戴き、日本の良さを取り入れて行きたい、という様な事を言われていたのが印象に残っています。しかしながら、私の見る限りでは、台湾も日本と何ら変わる事なく、十分な先進国であるような気がしました。

台湾と日本は同じ島国であり、距離も比較的近いというばかりでなく、よく言われる事ですが、同文同種の上、自由主義国家であるという事が、お互いの理解を深めるうえで、兄弟の様な感じで仲良く助け合い、相互に発展して行くのが望ましいのではないのでしょうか。台湾は日本に対して、

友愛的でした。中日文化経済協会に行った時には、第二次大戦前のわだかまりはすべて捨て、お互いに交友関係を持って行こう、と言われていましたが、まったくその通りであると思ひました。

先にも述べましたが、台湾と日本には多くの共通点があります。それと同時に台湾というのは、歴史の非常に古い国でもあり、それなりに重みを持った国です。そういう国の人が日本人に対して、大変友好的に接してくれる。この事を私は嬉しく思ひました。果してこれが逆の立場ならどうでしょうか。台湾の学生の中には、日本に来て勉強したいという学生も何人かいました。そういう人達が日本に来た場合、心の底から親切に出来るかと言われると、多少戸惑いを感じるのではないのでしょうか。この国の人も親切、友愛的にして行く事が日本のイメージアップにもつながると思ひます。

最後になりましたが、台湾と日本の関係が、益々友愛的になることを望むと同時に、今後共、この機会に知り合いになれた人々と、友情を発展しつつ、相互の国の発展につながればと思ひます。

原地の人々と接して



台湾省政府にて(林洋港主席と共に)

日変り「おめん定食」
お好み焼他
おめん
(小宴会に持ってこいの店)
営業時間:午後6時-午前2時迄
中宮4丁目 高速道路下
TEL 954-6477

中華料理
栄亭
TEL 952-1082
ALTECが鳴る
MODERN JAZZ. CROSSOVER
NEW MUSIC
COFFEE & CURRY
OF COURSE
オブコースは池田銀行向いです。

グリル喫茶
W2W
中宮町大阪工業大学正門通り
TEL 951-2293

台湾の音楽会

顧問 梶川友義

台湾に到着して五日目、日月潭から台北に移って二日目、木曜日の夕刻、我々一行は台北東郊の国父記念館に居た。台北市長さんから音楽会に御招待を受けたのである。黄銅色の鮮やかな瓦に覆われた奇棟造りの大屋根を持つ記念館は、純中国宮殿式の雄大な公共建築物で台湾第一のこと、四年を費して七年前、孫文生誕百年を記念して民間の拠金により建設されたものである。大ホールを埋める千人の聴衆は、顔だけを見て居る。国内の音楽会と錯覚する程で言葉だけが台湾に居ることを意識させる。

洋楽だとばかり思っていた私は、幕が上って驚いた。胡弓、大胡弓（とても言うのか？）、琵琶、横笛、琴、笙、等々、八十余名から成る楽団である。第一、第二バイオリンに当るのが胡弓で、チェロに相当して胡弓を大きくして低音部を奏するのが大胡弓（アログラムには南胡、高胡などあるのだ）



淡江での演武披露

今までの合宿と言え、毎日稽古で明け暮れている。稽古だけなら大学内でも出来る訳で、大阪工業大学を離れて、他の土地へ行くのであるから、事前にその地の歴史・名所等を調べてその地を實際に訪ずれ、見聞を深める。又その人々と交流を深めるのが本当の合宿だと、本来の意味を考えた。今回は稽古ばかりではない。研修合宿を行った。

台湾省での稽古時間はあまりないというので、出発前五日間ぐらい稽古を十分やり、台湾省では反復稽古という方針をとった。研修一日目（27日）日本から一気にお台日月潭までの旅の疲れを吹き飛ばし、教師会館にて稽古。多少雨が降っていたが、応援団の一番の基本である四股立ちより研修が始まった。

研修二日目（28日）この日は、早朝・午前・午後と終日稽古。早朝は、午前五時三十分より始めラニングを行なった。日月潭は、山の上にある為日の出が遅く、五時三十分という真暗闇であった。しかし、次第に夜も明け、湖の雄大な景色がはつきりしてくると、稽古の苦しみも忘れられる程であった。午前は、基本型と歌の稽古を行ない、午後は四股立ち、四股

台湾における稽古



日月潭での稽古

突きの稽古を行なった。日本より暑いのが台湾の気候で、日本より暑く、カラッとした感じがかなりの猛暑であった。研修三日目（29日）早朝は、ラニングに腹筋、午前は歌、型の反復稽古。午後の稽古では、OB諸兄より御指導頂き、各自注意を受けた。

研修四日目（30日）早朝ラニング、午前歌の稽古。その日の夕食会では急に演武披露があり、日頃の稽古の成果を十分に発揮、大盛況であった。研修五日目（31日）この日より台北市内となり、適当な稽古場所がなくなったので、早朝は歌の稽古、その他は各自部屋で時間を利用しての自主稽古となった。

名所・古所を訪ねて

文武廟

中部台湾の日月潭湖畔にある廟で、規模は台湾随一と聞く。本殿の両脇には、高さが8m位もあり、そうなる獅子の彫刻が二対あり、前面には大きな竜の彫刻があり、我々は驚くばかりである。又文武廟には、「文の神」の孔子と「武の神」としての関羽や岳飛を主神に、その他孔子の高弟たちや賢人たちの多くが祀られている。外観は、純中国宮殿様式で建てられ、黄色、朱色、青色など大変色彩が鮮やかである。又この廟から眺める日月潭は、非常に素晴らしい景勝である。

玄奘寺

文武廟と同じく日月潭湖畔にあり、「玄奘」というのは、皆さんも知っている西遊記で有名な三蔵法師の号で、三蔵法師の霊骨がこの玄奘寺に祀られているらしい。又、日本の寺の造りと似ているところもあるが、色彩はケバケバしく、日本人が浮かべる寺のイメージからはかなりずれている。

高砂部落

ここも又、文武廟や玄奘寺と同じく日月潭の湖畔にある。ここでは硬派な我々も、ここぞとばかりに、高砂族の民族衣装に包まれた可愛い女の娘と一緒に、記念撮影をする。又民族品は素朴で、彼ら独特の民族的気質を生かした、味わいのある物ばかりの様に思った。

受天宮

やはり彫刻の素晴らしさに驚かされる。それらは何処と無く日光東照宮のそれと似ている様だ。それに、ゴミ焼場さえも細かく彫刻されている丹念さには、吃驚させられた。

国立故宫博物院

中国文化和芸術の心髄に触れる最短距離にある場所である。建物は中国宮殿風であり、周囲の自然と調和して落ち着いた美しさがある。調和して落ち着いた美しさがある。調和して落ち着いた美しさがある。

總統府

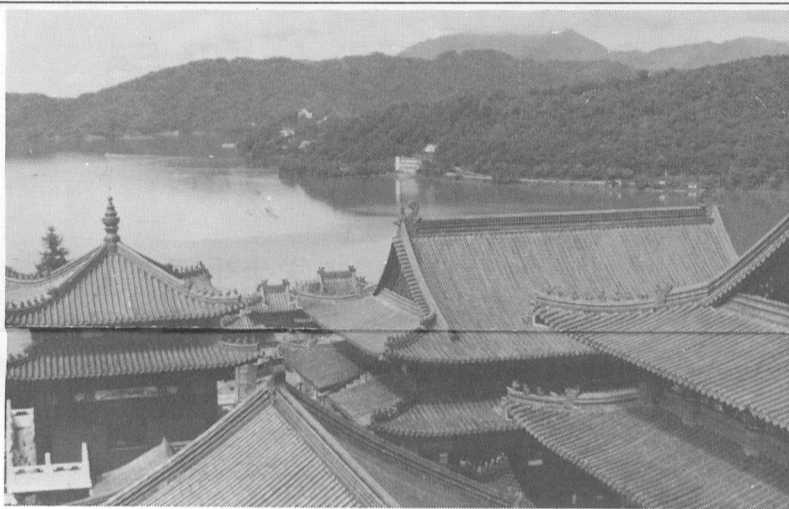
ルネッサンス風の赤レンガの建物で、中華民国の政治の中枢を成している。正面には広大な広場があり、十万人の市民が集会できる様になっている。

龍山寺

台北市内最古の名刹で、中国式寺廟の代表的建築美と彫刻の美しさを誇っていると聞く。観音菩薩を中央に、文殊、普賢、四海竜王、十八羅漢、媽祖、閻帝、太陽公、月娘、水仙尊王、註生娘娘といった沢山の神々が祀られている。願事なら叶えられない物はないという靈験新々な寺である。又信者も多く、多くの人々が御神籤で運勢を占っている。台湾では日本の御神籤と違い、「神片」と呼ばれる三日月形の祭具を使って、神片にお伺いをたて、許可が出たら御籤を引く。竹籤の番号が神片のお告げであるかどうか、再度神片で占う。神片は二つ一組で、願事を書きながら地面に落とし、その時の組合せが表と裏になれば、神の許可が出たことになる。この様にして行なうので、日本の御籤より神祕的なので、運勢も当たるような気がする。

行天宮

三国志で名高い関羽を祀られている。正面の門は一年に一度しか開かれず、通常横の門から出入りする。ここでも信者が多く、御神籤を熱心に遣っている姿が、目に付いた。



文武廟から望む日月潭



玄奘寺にて

喫茶・軽食

友

年中無休 オールナイト営業

和風スナック

友

コンパに御利用下さい

TEL953-8230 中宮バス停南入

幸寿司

TEL 954-9306

二階座敷 卒研各クラブのコンパ
忘年会新年会に御利用
下さい。

手作りの味
ピザとバーガー

工大正門通東入

サム

AM11:00~PM11:00
TEL951-9498

淡江文理学院 との交歓会

研修もいよいよ最後の日程に入
る。本日の淡江文理学院との交歓
会は、この研修の最も大きな行事
でありこの日のために我々は中華
民国台湾省までやってきたと言っ
ても過言ではない。そして此の行事
には、中華民国の教育・風俗・習
慣を知る。少しでも応援団とい
うものを知ってもらおう。という重大
な目的を達成する為である。

午前十時頃、同校のスクールバ
スが迎えの学生を十名程乗せて
ホテルに到着した。学院まで約五
十分程であるが、バスの中ではす
くに色々な話、沿線の観光案内な
で話ははずみずみ目的地であ
る同校に着いた。

静かな並木道を登ると近代的な
白色がまぶしい程の建築物の前で
止まる。ここが淡江文理学院であ
る。会場の入口で四十名程の学生
の盛大な拍手と歓迎を受け、我々
も本当に感激した。

会場に入り、学院の副学長、東
方語系（日本で言う、日本語学科
の先生方の紹介、挨拶があった。
同校は亜細亜大学と姉妹校であり
今年も同校より留学生を招待して

いる。続いて今回の訪問団長の塩
崎会長、旅行を引き受けて戴いた
アイツリストの社長である加藤
さん、顧問の梶川先生方が挨拶を
された。その後、団員紹介、記念
品の交換、スライドによる同校の
案内がされた。

東方語系の学生との交歓会が始
まる。幹部は羽織、袴、他は学生
服の格好であったが、やはりこの
服装にまず興味を持ったようだ。
話は、応援団の事、学校制度の
相違からさらに石油問題へと発展
していった。日本の学生と大きく
異なる事は、まず頭髪、日本の様
に流行を追うパーマ、サーファカ
ットなんて一人もいない学生らし
く全員さっぱりしていた。そして
言葉というものを非常に大切にし
ている。さらに同校の周囲には、
喫茶店、麻雀荘、パチンコ店など
一切ない程の静かな環境にあ
る。その後全員で唄を歌い、我々
は演武を幾つか披露をした。誰も
が非常に目づらしうに鑑賞して
いた。昼食を食べながら話は学園
生活さらに個人の事まで話してい
た。お互い心より打ちとけ、学
院の中を案内してもらい、その後
台北の下町に出て全員買物を楽し
んだ。



交歓会会場



返礼パーティー

研修合宿を終えて

今回の夏季研修合宿はOB会
志と現役をもって訪問団を結成し
中華民国台湾省を訪れた。
訪問の目的は、

- 一、中華民国の教育について知る。
- 一、政治、経済について知る。
- 一、風俗、習慣を知る。
- 一、歴史、地理を知る。
- 一、応援団を知って頂く。
- 一、OB諸兄と現役の一層の信頼を深める。
- 一、基礎体力一層の向上。

であった。これらの目的は、一通
り遂行出来たと思ふ。しかし此度
の計画で時間的に、我々工科の学
生にとって非常に興味深い工業関
係や、一般生活に触れる事が出
来なかった。

台湾は近年工業に於いて驚異的
な発展を遂げております。我々の
着いた桃園空港は、本年一月に開
港になったのですが、大変大で
日本の成田空港より広いと聞きま
す。また設備も最新のものと思

募 集

吹奏楽部員

大阪工業大学

應援團吹奏楽部に

入部して学生生活を

エンジョイしよう!!

我々大阪工業大学吹奏楽部
では、昨年六月より、本格的に
吹奏楽部を作るということを決定
し、各クラブの応援、又、学校の
色々な行事の際にも、どんどん参
加して、楽器を演奏して行く事
を目的に、活動を進めて来まし
た。本年度も部員を募集してい
ます。音楽に興味のある方は、経
験の有無を問わず、ぜひ申し出て下
さい。又、新入生諸君の中には、学

校には慣れなくても、別にやる
こともない、味のない生活を送っ
ている人がかなりいると思ひます。
そういう方々は我々と共に音楽を
楽しみながら本当の親友を作られ
てはどうでしょうか。必ずや、大
学生生活にすばらしい彩を添えるこ
とができるでしょう。

尚、くわしい説明、相談は、部
室センター4Fの本部、又は団員
まで。

求む！應援團本部員

我々應援團では、活発に行動するため
広く団員を募集しています。
交際を広くし、友達を増して学生生活を
有意義に過ごしてみませんか。
我が應援團は民主的、且つ全学的な
應援團を目的としています。

大阪工業大学應援團本部



塩崎建設興業(株)

塩崎測量設計事務所

(應援團一期)

塩崎 恭介

〒581 大阪府南河内郡狭山町半田1615の1
TEL 0723 (65) 6600 (代表)

活動結果	活動予定
硬式野球部 秋季リーグ戦 10・11 工大③ 2和太 於奈良教G	不動神少林拳法部 11・3 全日本学生選手権 於府立体育館
10・14 工大① ⑨神戸商 於府大G	日本拳法部 11・11 全日本学生選手権 於府立体育館
10・15 工大⑧ 7奈良教 於住之江球場	11・18 全日本学生拳法選手権 於名古屋体育館
10・16 工大7△7奈良教 於住之江球場	洋弓部 10・28 関西新人個人戦 於服部陸上競技場
10・12 工大① ②教大 於住之江球場	11・11 産大戦 於産大
10・13 工大⑤ 3教大 於住之江球場	11・18 経大戦 於工大
サッカー部 関西学生リーグ戦 10・7 工大1△1関大 於市大G	11・18 全日本学生個人戦 於長居陸上競技場
10・10 工大① ①阪大 於阪大G	ボクシング部 10・27、28 11・3、4 関西トーナメント 於桜之宮スケートリンク
10・14 工大1 ②立命館 於神学院G	マンドリンクラブ 11・27 18・30 定期演奏会 於森之宮青少年会館
10・7 工大① ③京大 於秋季リーグ戦	12・15 発表会 於北御堂会館
10・10 工大③ 2阪大 於工大G	12・2 15・00 劇団淀 大手前女子、合同公演 於森之宮青少年会館
10・14 工大① ③甲南 於甲南G	
ラグビー部 関西大学リーグ戦 10・7 工大⑧ 0関大 於淀川G	

お気軽に御利用出来るみんなのお店



喫茶

ルーブル

COFFEE

Louvre

旭区中宮5-6 (大阪工大正門前)
TEL. 951-2220

麻雀
は
大宮荘

お食事は
食堂
オオミヤ



誠意とサービスの店
工大生協前

木のかおりのコーヒーハウス



TOGETSU



AM 8:00~PM 10:00

大阪市旭区中宮5丁目5-18
TEL. (06) 953-7613